

自虐の詩 (2007)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 2007/10/27

公開情報 松竹

【キャッチコピー】

伝説の4コマ漫画映画化！

笑いあり、涙ありの怒涛のエンターテインメント！

【解説】

“日本一泣ける4コマ漫画”とも評される業田良家の伝説的同名コミックを中谷美紀、阿部寛主演で映画化した人情喜劇。大阪の下町を舞台に、元ヤクザで稼ぎもせずに理不尽な暴力を繰り返すダメ男と、そんな男にひたすら尽くす健気な女が繰り広げる切ない愛の物語を軸に、社会の底辺に生きる個性豊かな登場人物が織りなす人間模様をユーモラスかつ哀愁いっばいに綴る。監督は「トリック」「明日の記憶」の堤幸彦。

大阪、通天閣を見上げる下町。ひなびたアパートに暮らす元ヤクザのイサオと内縁の妻、幸江。イサオは仕事もせずに酒とギャンブルに明け暮れ、気に入らないことがあるとすぐにちゃぶ台をひっくり返す乱暴者。隣に住む世話好きのおばちゃんは、見かねて幸江に別れるよう薦める。一方、幸江が働く食堂“あさひ屋”のマスターからも、“アイツと別れて俺と一緒にしろ”としつこくプロポーズされていた。それでも幸江はイサオと一緒にいるだけで幸せだと感じていた。そんなある日、幸江は医者からおめでたを告げられ、そのことをイサオに報告するのだが…。

【クレジット】

監督	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
製作	松本輝起	
	遠谷信幸	
	高橋一平	
	久松猛朗	
	島本雄二	
	渡邊純一	
	平林彰	
	長坂信人	
	山崎浩一	
	喜多埜裕明	
	大下勝朗	
企画	細野義朗	
製作総指揮	迫本淳一	
エグゼクティブプロ デューサー	北川淳一	
プロデューサー	植田博樹	Hiroki Ueda
	石田雄治	

	中沢晋		
原作	業田良家		『自虐の詩』 (竹書房刊)
脚本	関えり香 里中静流	Erika Seki	
撮影	唐沢悟		
美術	相馬直樹		
編集	伊藤伸行		
音楽	澤野弘之		
主題歌	安藤裕子		『海原の月』
照明	木村匡博		
録音	鴫田満男		
VFXスーパーバイザー	野崎宏二		
助監督	白石達也		
出演	中谷美紀 阿部寛 遠藤憲一 カルーセル麻紀 ミスターちん 金児憲史 蛭子能収 島田洋八 松尾スズキ 岡珠希 丸岡知恵 Mr.オクレ 佐田真由美 アジャ・コング 斉木しげる 業田良家 竜雷太 名取裕子 西田敏行	Carrousel Maki Mr. Chin	森田幸江 葉山イサオ あさひ屋マスター 福本小春 難波警部 船場巡査 新聞販売店主 ポン引き 中年男 中学時代の幸江 中学時代の熊本さん 喫茶店主 森田秋子 熊本さん 訪問販売の男 組長 美和子 森田家康